

実習 (グループピング)

2008.6.17

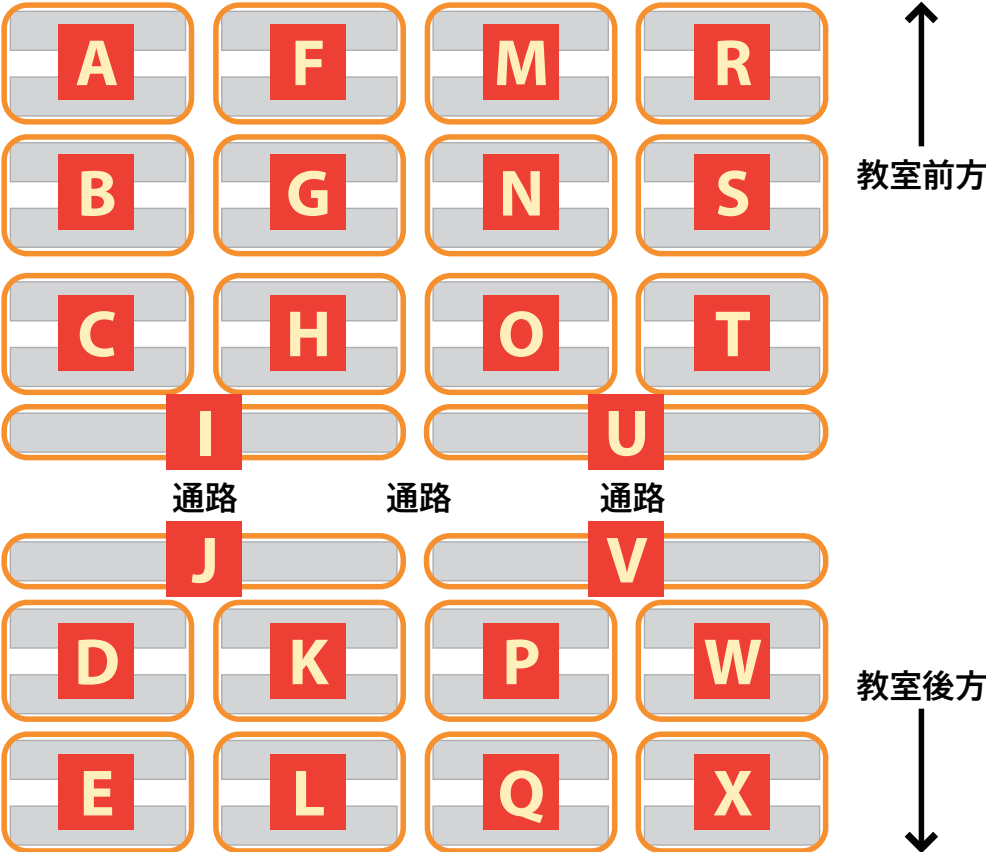
マニュアルライティング (2008 年度)

本日の内容

実習

- CD コースの講義科目をグルーピングする
- グループ単位で作業課題に対処する

グループ分け (着席順)



何をするのか？

講義科目のグループピング

- 複数のグループへの重複可
 - グループ数の制約なし
 - 検討結果を板書 & 書面で提出
 - 板書：グループ名のみ
 - 書面：グループ名 & 各グループに含まれる
講義＋理由
- (グループ参加者の学籍番号と名前も忘れずに!)

タイムテーブル

14:55–15:35 話し合い

15:35–15:50 結果記入 (板書 & 書面)

15:50–16:05 結果講評

16:05–16:20 作業課題 & レポート提出

結果講評

本日のポイント

- グルーピングの基準に何を持ってくるのか
- グルーピングと MECE (mutually exclusive, collectively exhaustive :
互いに重ならず、すべてを網羅する)
- ユーザーの視点
- コンテキストへの配慮

次回の予定

テキスト表現 (2)

- 操作情報の書きかた
- UI 設計との関連

作業課題

今日の実習の感想

- 自分の考え（作成レポート）がグループ検討（実習）により、どう変わったか
- 変わった理由
- その他感想
グルーピングという行為について気付いたこと、
苦労した点・悩んだ点、など